

⑤ Int. Cl.³
B 60 C 17/04

識別記号

庁内整理番号
6631—3D

④ 公開 昭和58年(1983)12月6日

審査請求 未請求

(全 2 頁)

⑭ 空気入りタイヤ組立体

① 実 願 昭57—80459

② 出 願 昭57(1982)5月31日

⑦ 考 案 者 平山清一

平塚市天沼1—18—106

⑫ 考 案 者 村尾広伸

平塚市徳延490—2017

⑩ 出 願 人 横浜ゴム株式会社

東京都港区新橋5丁目36番11号

⑬ 代 理 人 弁理士 森哲也 外2名

⑮ 実用新案登録請求の範囲

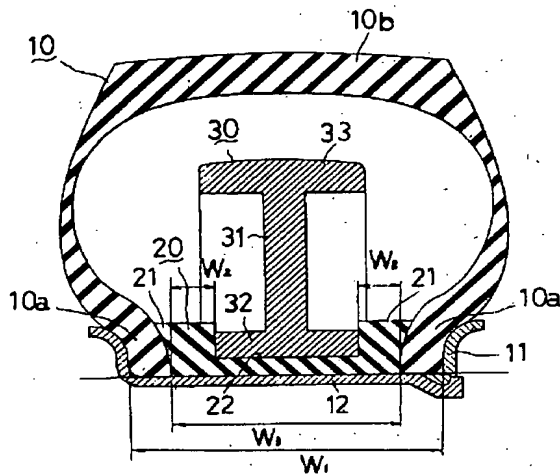
着脱可能なロックリングを備えた平底リムと、該リムに装着された空気入りタイヤと、該空気入りタイヤの内部においてリムの外周に嵌合された弾性リングと、該弾性リングのフランジ部に挾着された剛性リングとからなり、空気圧低下時の荷重を剛性リングにより支持するようにした空気入りタイヤ組立体において、前記弾性リングのフランジ部の少なくとも一方の外側面もしくは内側面に凹凸形状を形成し、該弾性リングのフランジ部を前記剛性リングとタイヤのビード部とを介して幅方向に圧縮した状態で固定したことを特徴とする空気入りタイヤ組立体。

図面の簡単な説明

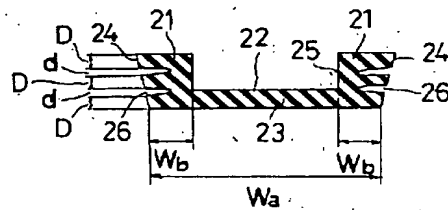
第1図は、空気圧低下時の荷重支持リングを備える空気入りタイヤ組立体の子午断面図、第2図は、この考案の弾性リングの実施例を示す断面図、第3図ないし第7図は、それぞれ弾性リングのフランジ部の外側面の凹凸形状の変形例を示す一部側面図である。

図中、10は空気入りタイヤ、10aはビード部、11はロックリング、12はリム、20は弾性リング、21は弾性リングのフランジ部、24、25はそれぞれフランジ部の外側面、内側面、26は溝、30は剛性リングである。

第1図



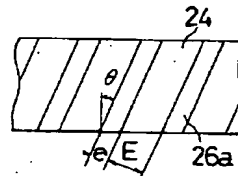
第2図



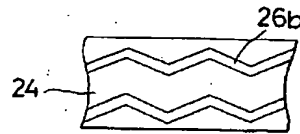
BEST AVAILABLE COPY

Best Available Copy

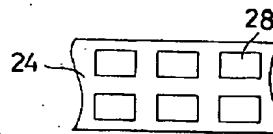
第 3 図



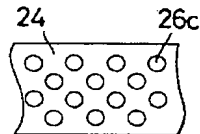
第 4 図



第 5 図



第 6 図



第 7 図

